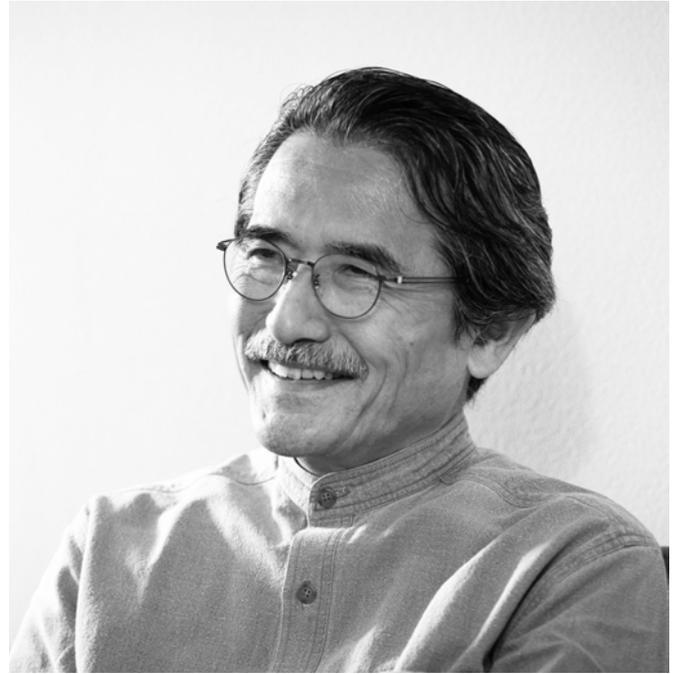


中世に女性はどう捉えられていたか

講師
林望

能の中の 女性たち



『すらすら読める風姿花伝』『能よ古典よ!』『能の読みかた』『謹訳世阿弥能楽集』(上巻既刊)等能楽関係著作のほか、小金井新能の創始に参画。新作能『仲麻呂』『黄金桜』創作。また、観世宗家清和師と共に『聖パウロの回心』創作。他に『改訂新修 謹訳源氏物語』(全十巻)、『謹訳平家物語』(全四巻)。主に観世流能楽公演にて解説出演多数。

はやしぞむ プロフィール
作家・国文学者。慶應義塾大学大学院博士課程満期退学。元東京藝術大学助教授。『イギリスはおいしい』で日本エッセイストクラブ賞、『ケンブリッジ大学所蔵和漢古書総合目録』で国際交流奨励賞受賞。エッセイ・小説等著書多数。『すらすら読める風姿花伝』『能よ古典よ!』『能の読みかた』『謹訳世阿弥能楽集』(上巻既刊)等能楽関係著作のほか、小金井新能の創始に参画。新作能『仲麻呂』『黄金桜』創作。また、観世宗家清和師と共に『聖パウロの回心』創作。他に『改訂新修 謹訳源氏物語』(全十巻)、『謹訳平家物語』(全四巻)。主に観世流能楽公演にて解説出演多数。

昨年十月の文化交流委員会が主催の「留学生との交流会」を覚えていらつしやいますか? 国立能楽堂での「狂言・能」の鑑賞会が大変好評で、その折に行われた「リンボウ先生の能楽講座」をもっと聴きたいと思った方も多かったことでしょうか。
今回はテーマを絞り込んで林望先生にお願いし、この講演会が実現しました。内村鑑三ゆかりの趣きある今井館での講演会に、ぜひお誘い合わせてお出かけください。対面のみの開催いたします。
東京支部長 鷺崎千春

2023

6月24日(土)
13:30 - 15:30

◎ 会員以外の方も参加可能です。

● 参加費 1,000円 ● 定員 50名

● 申込先 / 中山正子 (支部講演会担当)

Email : masako@c02.itscom.net

Tel / Fax : 045-541-2481

メール件名は「6.24東京支部講演会」をお願いします。

講演会場 (駒込 六義園の隣)

今井館 聖書講堂

内村鑑三ゆかりの建物です。

内村鑑三は、柏木 (現新宿区北新宿) の自邸内に建てられた講堂で終生聖書の真理を説き続けました。没後5年目 (1935年) に、今井館は区画整理の対象となり、取り壊しの運命に直面、弟子たちの奔走により目黒区中根に移転。さらに2021年9月に本駒込に移転し現在に至っています。写真左: 浅川敏氏撮影

